

# 那須資料ネット

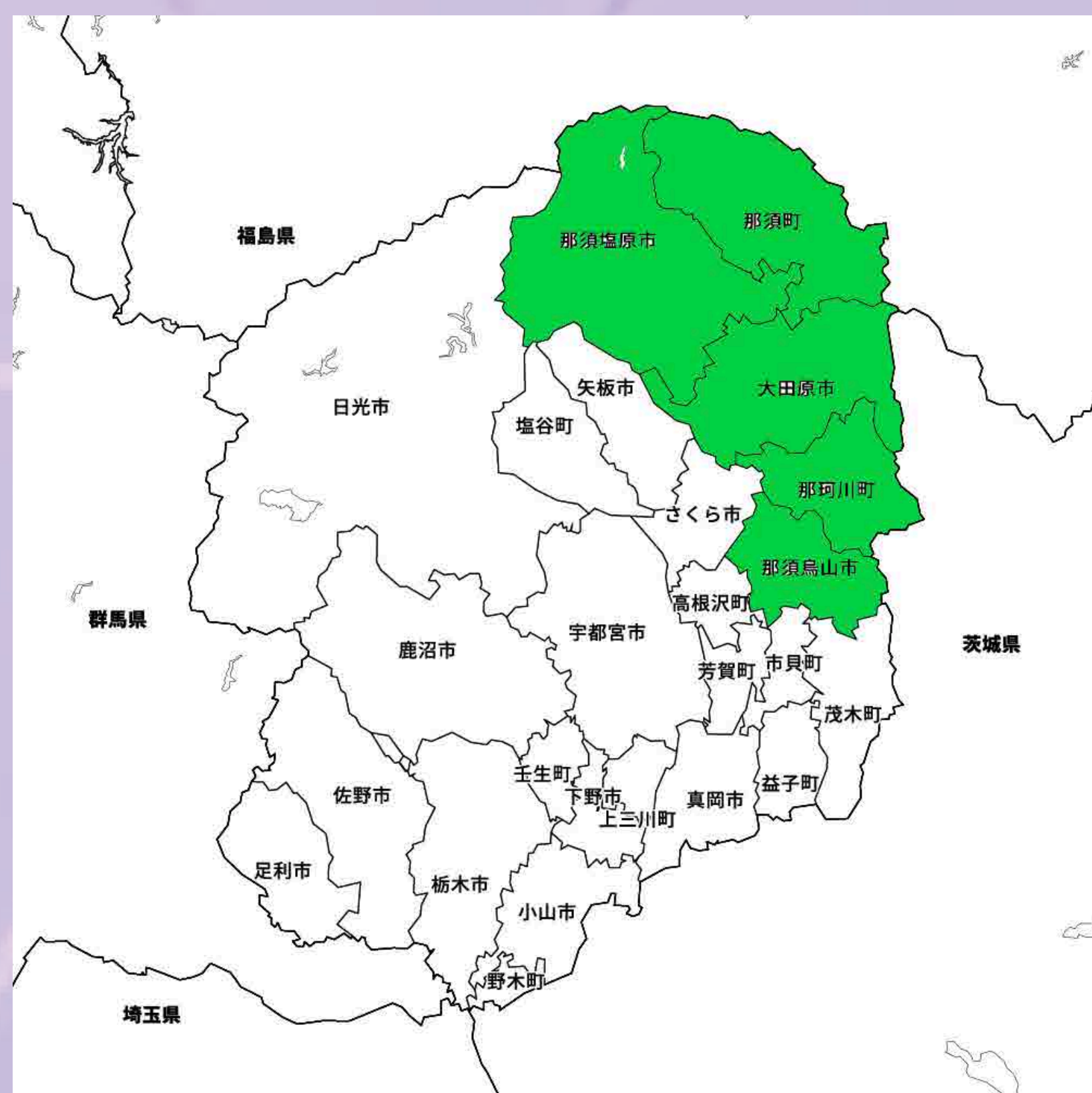
## 事務局

栃木県那須塩原市三島5丁目1番地（那須野が原博物館内）

## コアフィールド

那須塩原市・大田原市・那須町・那珂川町・那須烏山市

2020年10月に発足した地域密着・市民主体の資料ネットです！



## 交流集会を実施

9月6日、県内2つの資料ネットが5周年を迎えたことから、とちぎ歴史資料ネットワーク・那須資料ネット交流集会「地域の資料を後世へつなぐ」を開催し、活動の振り返りと課題を報告・共有しました。

当会からは、金井・坂本がこれまでの那須資料ネットのワークショップ・講演会の取り組みを、山内が自身が参加した能登半島地震の被災文化財救援活動を、作間が県内市町の文化財保存活用地域計画における防災項目・所在調査状況を報告しました。



とちぎ歴史資料ネットワーク・那須資料ネット **交流集会**

**地域の資料を後世へつなぐ**

Let's meet up!

**2025. 9.6 ±**  
**13:00-16:00**

**場所** 宇都宮大学 峰キャンパス 6号館2階 6A21教室

**対象** どなたでも

**主催** とちぎ歴史資料ネットワーク・那須資料ネット

**後援** 栃木県・宇都宮大学

**お申込みはこちら**  
  
<https://forms.gle/mEg7GhFW6adexk57>

**スケジュール**

**〇開会**

**〇第1部 両ネットの連携・協力体制の構築に向けて**

①とちぎ歴史資料ネットワークの成果と課題  
高山謙子（とちぎ歴史資料ネットワーク/宇都宮大学）

・紹介と活動実績  
・佐野市個人宅での水損史料の救出と保管報告  
・「捨てないでラッシュ」について  
・今後の課題

②那須資料ネットの成果と課題  
金井忠夫・坂本菜月（那須資料ネット/那須野が原博物館）

・紹介と活動実績・レスキュー、保全資料の6か所配置  
・郷の下張文書や縮刷図鑑調査、伝承録の調査と掲載  
・災害時の保護対応と災害対応費の積上げ  
・今後の課題

③質疑応答

**〇第2部 被災文化財に対する対応と体制**

①栃木県文化財保存活用大綱について  
齋藤信夫  
（栃木県生活文化スポーツ部文化振興課 課長補佐）

②能登半島地震による被災文化財救援活動について  
山内れい（那須資料ネット/那珂川町馬頭広重美術館）

③県内市町文化財保存活用地域計画と防災体制  
作間亮哉（那須資料ネット/那須歴史博物館）

④質疑応答

**〇閉会**

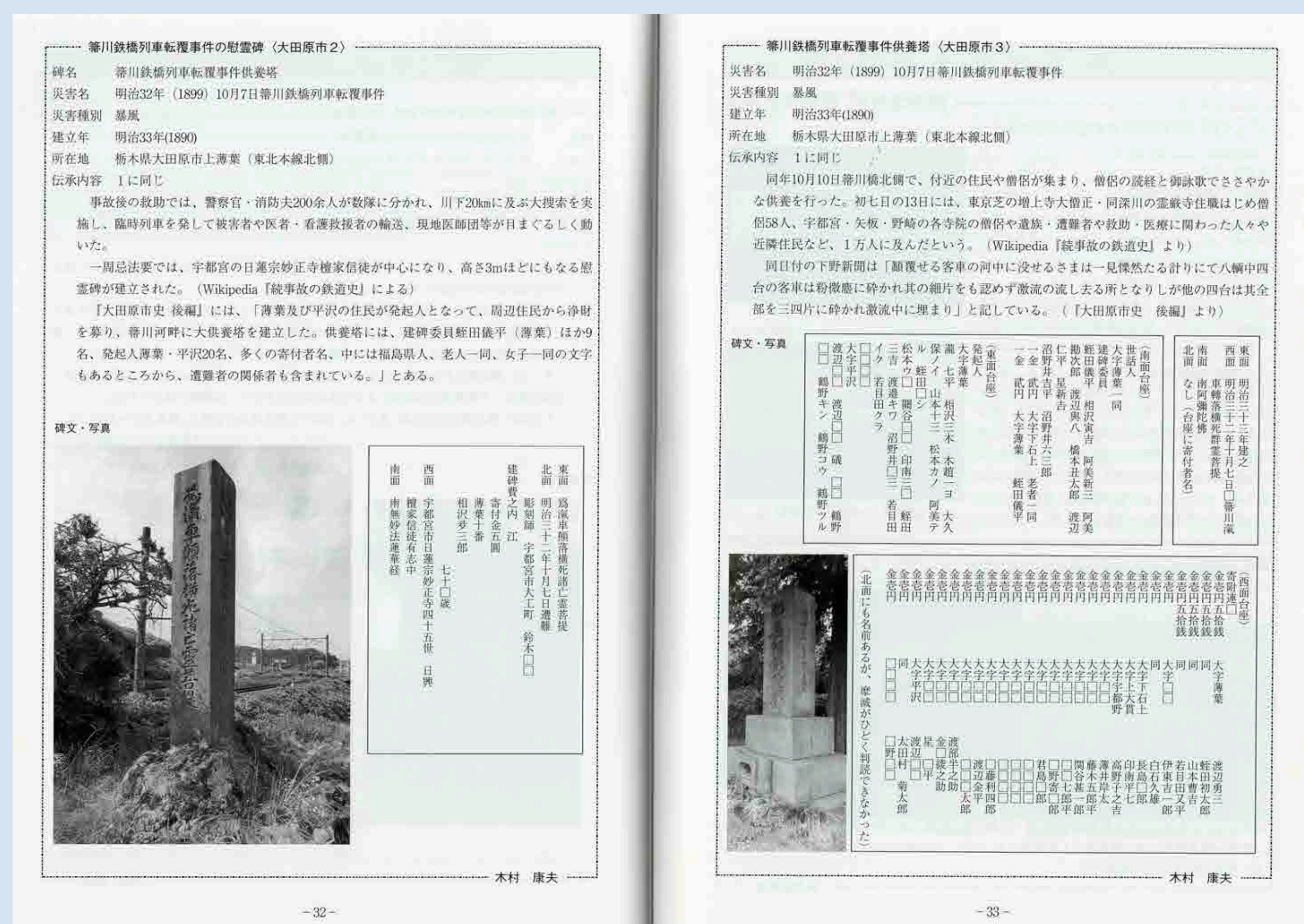
## 那須野が原博物館で ギャラリー展示

4月5日～20日、那須野が原博物館ギャラリーを会場に那須資料ネットや史料レスキューのパネル展示、レスキュー資材の展示を実施しました。



## 『那須文化研究』へ投稿

『那須文化研究』39号に、大田市の災害伝承碑（明治32年箒川鉄橋列車転覆事故・台風）3件について、紹介・碑文の翻刻を行いました。



那須資料ネットホームページ

<https://nasushiryonet.wixsite.com/website>

